

局地的な大雨による防災情報（第2報）

白川ダムの流入量が洪水量（200m³/s）に達したことから、7月29日10：20に災害対策支部を「警戒体制」に移行しました。

1. 出水の概要

前線に伴う大雨の影響により、最上川ダム統合管理事務所では、平成23年7月29日10時00分に災害対策支部の「注意体制」とし、降雨に関する警戒を継続してきたが、白川ダムの流入量が洪水量の200m³/sを超過したことから、災害対策支部運営要領（案）に基づき、平成23年7月29日10時20分に災害対策支部を「警戒体制」に移行する。

2. 管内ダムの状況

7月29日10：20現在の管内3ダムの状況は次のとおりです。

	流域平均時間雨量（累加）	ダム流入量	ダム放流量
白川ダム	2.0mm（129.0mm）	約204m ³ /s	約97m ³ /s
寒河江ダム	0.0mm（134.0mm）	約44m ³ /s	約56m ³ /s
長井ダム	0.0mm（155.6mm）	約34m ³ /s	約11m ³ /s

3. 今後の見通し

下流の河川では、今後急激な水位上昇の可能性がありますので川に近づかないでください。また、気象情報やダム情報に十分に注意してください。

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 最上川ダム統合管理事務所
山形県西村山郡西川町大字砂子関158

調査・品質確保課長 齊藤 明（内線271）

電話 0237-75-2311（代表）